

令和元年度森林環境譲与税使途実績一覧

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業総額	森林環境譲与 税充当額	その他財源
森の未来づくり事業	市内の山林で伐採した間伐材を、山林所有者が森林資源の利活用及び地域活性化の推進を目的とした搬出をした場合の補助。 湯谷温泉木質バイオマスボイラーの施設PR看板を設置。	493	493	0
湯谷温泉配湯事業	湯谷温泉木質バイオマスボイラーへ、その燃料となる薪を安定的に供給する。	8,328	8,328	0
森づくり基金積立事業	今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく本市による森林整備（森林経営管理事業）に備えた積立。	38,608	38,608	0

* 令和元年度森林環境譲与額：47,429千円

- ▶ 新城市では、令和元年度より稼働を始めた湯谷温泉木質バイオマスボイラーの燃料として、市内の間伐材から薪を生産することとしています。薪を安定的に生産することで、ボイラーを常時稼働することが可能になると共に、間伐材を利用することによる森林整備の促進を図ります。
- ▶ 令和元年度には、間伐された原木を利用し薪を629m³生産し、木質バイオマスボイラーを186日稼働しました。

□ 事業内容

1 湯谷温泉配湯事業

- ・木質バイオマスボイラーの燃料となる薪生産業務の委託金。

【事業費】8,328千円（うち譲与税8,328千円）

【実績】薪生産629m³

2 森の未来づくり事業

- ・山林で伐採した間伐材の、山林所有者による搬出費用 に対するの補助金。

- ・湯谷温泉木質バイオマスボイラーPR看板作成

【事業費】492千円（うち譲与税492千円）

【実績】間伐材搬出110 t
施設PR看板1枚設置

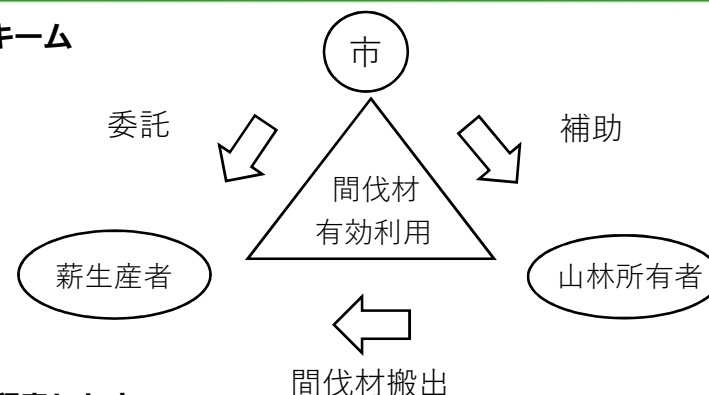


（事業1：湯谷温泉配湯事業）



（事業2：森の未来づくり事業）

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

- ・薪になる間伐材を確保するため、新城市薪生産協議会を設立し安定的な原木の調達に努めている。
- ・薪収納ラックを活用し、薪生産数量の把握や、乾燥・運搬の効率化を図っている。

□ 基礎データ

①令和元年度譲与額	47,429千円
②私有林人工林面積（※1）	26,844ha
③林野率（※2）	83%
④人口（※3）	47,133人
⑤林業就業者数（※4）	125人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より